

皮膚軟化剤

日本薬局方

氷 酢 酸

GLACIAL ACETIC ACID

日本標準商品分類番号	
8 7 2 6 6 1	
承認番号	(61AM)第418号
薬価収載	1986年1月
販売開始	1954年6月

【貯法】
気密容器
【注意】
取扱い上の注意の項参照

【組成・性状】

1. 組成

本品は定量するとき酢酸 99%以上を含む。

2. 性状

本品は無色透明の揮発性の液又は無色若しくは白色の結晶塊で、刺激性の特異なおいがある。水、エタノール又はエーテルと混和する。沸点：約118℃。比重 d_{20}^{20} ：約1.049。

【効能又は効果／用法及び用量】

洗浄液、収れん液の調剤に用いる。また、緩衝、矯味の目的で調剤に用いる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

7) 原液をそのまま服用しないこと。

2. 適用上の注意

7) 本品の蒸気は呼吸器、眼を刺激するので異常を感じた場合には直ちに専門医の診断を受けること。

4) 眼に入らないように注意すること。眼に入ったり、皮膚に付着した場合にはすぐに多量の水で洗い流し、直ちに専門医の診断を受けること。

【薬効薬理】

本品は皮膚、粘膜を刺激し、これを腐食、発泡、発赤させる作用がある。また揮発性油、カンフル、樹脂、ゼラチンなど、多くの有機化合物を溶解する能力がすぐれている。

【有効成分に関する理化学的知見】

1. 一般名

酢酸

2. 化学名

acetic acid

3. 分子式

$C_2H_4O_2$

4. 分子量

60.05

5. 化学構造式

CH_3COOH

【取扱い上の注意】

本品の蒸気は点火しやすいので火気には十分注意すること（引火点約44℃）。火気厳禁、第2石油類、水溶性、危険等級Ⅲ。

【包装】

500 g。

【主要文献】

第13改正日本薬局方解説書，第2部医薬品各条D-384，D-386，廣川書店。

【文献請求先】

タツミ薬品工業株式会社 学術情報部
〒537-0013 大阪市東成区大今里南5丁目14番6号

【製造業者の名称及び住所】

製造発売元 タツミ薬品工業株式会社
大阪市東成区大今里南5丁目14番6号